



産業技術総合研究所  
福島再生可能エネルギー研究所



日本大学工学部



福島県ハイテクプラザ



日本貿易振興機構(ジェトロ)福島



郡山女子大学

# 「知の結節点」 こおりやま 産業持続・発展 ビジョン

～課題解決力のある「e-経済県都」を目指して～  
2019～2025



国立環境研究所福島支部



郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター



奥羽大学



JICA郡山デスク



ふくしま医療機器開発支援センター



# はじめに

## “ふくしま”をけん引し、競争力がある産業づくり

本市は、明治初期の「安積開拓・安積疏水開さく事業」を礎とし、農業の発展のみならず、水力発電などによる工業の近代化、さらには、1964(昭和39)年の常磐・郡山地区新産業都市指定による工場立地等に伴う商業、工業の活性化など、産業のバランスの取れた商工業都市として発展してきました。

また、本市は、東北新幹線や東北・磐越自動車道が縦横にクロスする高速交通網の拠点であり、人・モノ・情報に加え知が集まる「陸の港」として、さらに福島県をリードする「経済県都」として成長を続けています。

その一方で、全国的な少子高齢化に伴う人口減少や消費者ニーズの多様化、産業のボーダレス化、グローバル競争の激化や第4次産業革命、ソサエティSociety5.0など新しい時代への対応、さらには、東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興など、本市産業を取り巻く環境は厳しさを増しており、これらの課題解決が急務となっています。

このような中、2017(平成29)年には、市内企業の約99%を占める中小企業及び小規模企業の振興を図る「郡山市中小企業及び小規模企業振興基本条例」を施行するとともに、研究機関・支援機関・再エネ・医療機器関連企業が多数立地する本市の産業集積の受け皿となる「郡山西部第一工業団地」の造成工事が完了し、分譲が開始するなど、課題解決に向けた取り組みを進めています。

このたび、2018(平成30)年4月にスタートした「郡山市まちづくり基本指針」の分野別個別計画として「こおりやま産業持続・発展ビジョン」を策定し、本市産業界の課題解決の方向性を示すものであり、本市が、産業競争力のある課題解決先進都市「<sup>1</sup>e-経済県都」(電子商取引時代における経済県都)及び「知の結節点」(人、情報、研究成果が行き交う都市)となることを目指し、持続的発展(SD:Sustainable Development)ができ、“ふくしま”をけん引する競争力がある産業づくりを推進します。

結びに、「こおりやま産業持続・発展ビジョン」策定に当たり、アンケートに御協力いただいた市民の皆様や事業所・団体の皆様、また、専門的見地から様々な御意見・御提言をいただいた関係団体の皆様に感謝申し上げます。

2019年4月  
郡山市



## 目次

### 序章 こおりやま産業持続・発展ビジョンの策定について

1 策定の目的 .....	1
2 ビジョンの位置づけ .....	2
3 計画期間 .....	3

### 第1章 本市産業の現状と課題

1 本市産業の現状 .....	4
2 予見される課題 .....	20

### 第2章 本市産業の目指すもの（ビジョン）

1 目指す未来(郡山市まちづくり基本指針より) .....	23
2 基本目標 .....	24
3 4つの「目指すべき姿」と目標 .....	30
Ⅰ. 地域商業の振興 ～“ <sup>1</sup> e-経済県都”こおりやまの実現～ .....	30
Ⅱ. 新しい産業の創出 ～第4次産業革命時代への対応～ .....	35
Ⅲ. 経営基盤の強化 ～「稼ぐ力」の向上～ .....	39
Ⅳ. 次世代人材の育成 ～イノベーションを担う人づくり革命～ .....	44
4 4つの「目指すべき姿」の実現・推進に向けて .....	48
Ⅰ. 連携による産業振興(各主体との連携) .....	48
Ⅱ. 地域の特性を生かした産業振興(地域別構想) .....	54

### 資料編

1 市民・事業者・商工団体アンケート .....	59
2 ビジョン策定体制 .....	60
3 用語集 .....	62



「知の結節点」こおりやま産業持続・発展ビジョン  
2019(平成31)年3月

- 発行 郡山市
- 編集 郡山市産業観光部 産業政策課  
〒963-8601  
福島県郡山市朝日一丁目23番7号  
TEL：024-924-2251  
FAX：024-925-4225





“ふくしま”をけん引し、  
競争力がある産業づくり

